

会派	候補者名(敬称略)	(1)町田の図書館がどうあるべきか?当てはまるもの										(2)図書費					(3) アクションプラン			
		① 充実は不要	② 充実が必要	③ 民活が必要	④ 直営	⑤ にぎわいや交流の拠点の機能を	⑥ 高価な本を中心に揃えるべき	⑦ 必要とする資料・情報を無料で提供	⑧ 図書館職員には司書を採用・配置	⑨ 司書である必要なし	⑩ その他	① 増額をすべきだ。	② 多摩地域各市の平均まで増額	③ 当面低くても止むを得ない。	④ さらに圧縮する必要。	⑤ その他	① アクションプラン通り	② 実施済み以外はプランの妥当性を再検討	③ 新たな図書館振興プランを策定するべき	④ その他
自民	藤田学 (がく) 現									⑩	①							②		
自民	加藤真彦 新			③				⑦					③					②		
自民党(5名中3名)		0	0	2	0	0	1	2	1	0	1	1	1	1	0	0	0	3	0	0
選ばれる町田	若林あきよし 現									⑩		②								④
町田	木目田英男 現																			
町田	渡辺げんたろう 現			③										⑤				②		
町田	いわせ和子 現			③				⑧				②								
町田	白川哲也 現																			
選ばれる町田(5人)		0	0	2	0	0	0	0	1	0	1	0	2	0	0	1	0	1	0	1
共産	田中美穂 現		②		④			⑦	⑧		①							③		
共産	佐々木とも子 現		②		④			⑧			①		③					③		

会派	候補者名(敬称略)	(1)町田の図書館がどうあるべきか?当てはまるもの										(2)図書費					(3)アクションプラン				
		① 充実は不要	② 充実が必要	③ 民活が必要	④ 直営	⑤ にぎわいや交流の拠点の機能を	⑥ 高価な本を中心に揃えるべき	⑦ 必要とする資料・情報を無料で提供	⑧ 図書館職員には司書を採用・配置	⑨ 司書である必要なし	⑩ その他	① 増額をすべきだ。	② 多摩地域各市の平均まで増額	③ 当面低くても止むを得ない。	④ さらに圧縮する必要。	⑤ その他	① アクションプラン通り	② 新たな図書館振興	③ プランを策定するべき	④ その他	
共産	細野りゅう子 現		②		④			⑦	⑧		①							③			
共産	殿村健一 現		②		④			⑦	⑧		①							③			
共産党(4名中4名)		0	4	0	4	0	0	3	4	0	0	4	0	1	0	0	0	4	0		
無所属	吉田つとむ 前						⑥			⑩		②			⑤				④		
無所属	新井よしなお 現		②	③			⑥		⑧		①							③			
無所属	松岡みゆき 前 (元自民)			③				⑦	⑧			②					②				
無所属(3名中3名)		0	1	2	0	0	2	1	2	0	1	1	2	0	0	1	0	1	1		
諸派	矢口まゆ 現																				
諸派	小関重太郎 現								⑧	⑩					⑤				④		
諸派(2名中1名)		0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1		
該当の回答数合計		0	12	6	4	0	5	13	17	0	5	7	12	2	0	4	0	13	5	3	
石坂市長の回答				○		○								○			○				

候補者名	問2] 学校図書館のあり方について 力を入れるべき点						その他、図書館政策についてお考えがあれば、以下にお聞かせください。
	①	②	③	④	⑤	⑥	
	①学校図書館の図書購入費を十分に措置する	②司書教諭がしつかり学校図書館に関わるように教員数を増やす	③図書指導員の待遇を向上させるとともに、従事時間数や日数を多くする。	④図書指導員の代わりに専門的知識や実践経験のある学校司書を公募配置する。	⑤デジタル時代に即して、ICT活用に対応できる環境と人材を整える。	⑥その他	
佐藤かずひこ							
森本せいや	①		③	④			AIやデジタル社会が発達する今だからこそ、市民の知る権利や読書の自由を保障する施設である図書館という施設の重要さを、再認識・再評価する必要がある。勿論、市財政と政策の費用対効果などの妥当性を検討することは避けることはできない。しかしながら、図書館を自治体が配置する意味や行政の役割という原点を、外すことの無いように、施策を丁寧に進めていく必要があると考えている。
東友美 現	①	②		④			
渡辺さとし	①			④	⑤		
笹倉みどり	①		③	④			
小野りゅうじ	①	②		④			
戸塚正人	①				⑤		
今村るか	①		③	④			⑤単純に少ないのは残念です。予算の確保と共にあるべきサービス、増設など市民との対話でどのレベルまで図書購入費を増やすのか考えるべき
秋田しづか							
0	7	2	3	6	2		
山下てつや							
村松としたか							
おんじょう良久							
おく栄一							
小野寺学							
三遊亭らん丈	①		③		⑤		図書館は、市民にとってはきわめて重要な知的インフラストラクチャーですから、その充実、市民の知的営為にとっては必須の行政活動となります。図書館の充実に向けては、当選させていただければ来期も、一般質問や質疑を通じて、積極的に取り組まさせていただき所存です。図書館の充実は、らん丈にとりましても、議員活動のライフワークの一つとしていただいております。
石川よしただ							
佐藤伸一郎							

	学校図書館について力を入れるべき点						その他、図書館政策についてお考えがあれば、以下にお聞かせください。
	① 十分に 図書購 入費を 措置す る	② 関 わ れ る よ う に 教 員 数 増	③ 向 上 、 図 書 指 導 員 の 待 遇 増	④ に 学 校 図 書 指 導 員 を 公 募 配 置	⑤ で き る 環 境 と 人 材 を	⑥ そ の 他	
藤田学（がく）	①			④	⑤		問1(1)⑩：市民の創造性や知的好奇心を刺激し、個人の潜在能力を開花させる「現代の情報拠点」ニューヨーク公共図書館を理想とします。【その他】町田市立図書館の今後、ニューヨーク公共図書館のように、図書サービスのデジタル化、就労支援、障がい者サービス、子どもたちへの学習支援など、貸し出し以外の取組を地域で活動する多くのボランティアの方々と一緒に市民の皆さまの人生にとってより身近かで価値の高い図書館であるべきと思います。あらゆる情報の拠点として夢をかなえる場となってほしいと願っています。
加藤真彦							子どもたちが読書することは、未来の町田をつくる子どもにとって欠くことのできない学びの場である。また、世代に関係なく、地域コミュニティを形成する場でもある。市民サービスの一つである図書館が利用できることを最大限に市民に発信できているかを考え、利用してもらうための働きかけが必要である。利用する事により、家計への負担が軽減すれば、別でお金を使うことが出来、町田市の経済の変化も見られるのではないだろうか。一つの店舗の経営者としての目線が必要だと考えます。
	0	2	0	1	1	2	0
若林あきよし	①	②			⑤		問1(1)⑩：①充実することは必要②ハードに頼らずサービスの充実を求める③財政状況に関わらず民の力は必要⑤どちらも充実させて⑥両方とも充実すべき (3)④：検証は常に行っていくべきであり、修正が必要ならすぐに修正していくべき
木目田英男							
渡辺げんたろう						⑥	問1(2)⑤その他（図書館購入費のみで比較するのではなく、町田市の図書館サービスが、すべての市民にとってどのように評価されるのかを調査し、課題解決をしていくべきと思う。問2⑥その他（多くの立派な本が、古紙回収に出されているので、地域から本の寄付を積極的に募ってみてはどうか。（その他）コスト意識を持ちながら、全市民にとってより良い図書館サービスを提供していくためには、さらなるデジタル対応でのサービス等が必要となってくると思う。
いわせ和子					⑤		問1の(3)は該当する回答がなし。
白川哲也							
	0	1	1	0	0	2	1
田中美穂	①			④	⑤		アクションプランで、図書館を8館から6館に削減すること、図書館の民営化を進める計画が出されていることに対して、問題点を議会で指摘してきた。図書館は民主主義社会を作る土台となる場所だと考える。資料と利用者をつなぐ専門職の司書をもっと重視する町田市にしたい。
佐々木とも子	①			④	⑤		石阪市長は「町田市5か年計画17-21」で、公共施設における行政サービス改革と称して、直営から民間委託化、指定管理者制度に置き換え、図書館予算や司書の削減、鶴川図書館やさるびあ図書館の廃止計画など、図書館サービスを後退させています。社会教育施設である図書館、博物館、美術館、公民館(生涯学習センター)などを行革の対象にする今の町田市政は変えなければだめだと思います。

	学校図書館について力を入れるべき点						その他、図書館政策についてお考えがあれば、以下にお聞かせください。
	①十分に図書購入費を措置する	②増関わられるようにつか	③向司上、書指、時間数や日数増	④に学図校書指司書を公募配に	⑤で可るICT活用と人材を	⑥その他	
	①			④	⑤		地域で南町田のまちづくり計画がすすめられた時、住民のみなさんからの要望で多かった公共施設が図書館でした。市長の公共施設は作らないとの方針の下住民の願いはかありませんでした。代わりに"まちライブラリー"が作られましたが、本を活用した取り組みは行われていますが、図書館とは別物です。
殿村健一	①	②		④			<p>《図書館政策について》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館法では、国民の文化と教育の発展を目的に図書館を設置することが定められています。国民が科学や歴史、文化、芸術について図書を通して学ぶことにより、豊かな教養と感性を養い、ひいては人間らしい平和で豊かな社会を築いていくことになると考えます。その上で、公立（市立）図書館の果たす役割は極めて重要です。 町田市は、これまで8館の市立図書館を設置してきました。2館をなくし、指定管理者制度を導入するのはやめて、小山ヶ丘など不足する地域に新設すべきだと思います。学校図書館のさらなる充実はもちろん、移動図書館・そよかぜ号についても有効に活躍してもらうべきです。
	4	1	0	4	3	0	
吉田つとむ					⑤	⑥	<p>問1(1)⑩その他（⑥としたいが、選択肢が多岐過ぎる。それらを一律に○×で選択させるのは不合理と思う）</p> <p>(2)⑤その他（②としたいが、「せめて」をカットされたい）</p> <p>(3)④その他（変更した教育委員会の指標は、ことごとく再検証されるべきである）</p> <p>問2⑥その他（自分が市長に出ているわけでないので、市長が何に力を入れるべきかと記載するには至らない）</p> <p>その他：図書館については、移動図書館の機能を充実させることが町田市にとって有用だと思う。また、図書館は、職業の能力を見つけない人に無料で対応できるようにする分野を開発するべきでしょう。とりわけ、氷河期世代と、コロナ世代で就業が十分に果たせなかった人たちへの支援が必須の事業と考えています。</p>
新井よしなお	①		③		⑤		今の市政は図書館を軽視しすぎと考えています。指定管理が図書館を悪くするとは考えていません。
松岡みゆき	①	②	③				
	2	1	2	0	2	1	
矢口まゆ							
小関重太郎					⑤		
	0	0	0	0	1	0	
合計	16	5	6	11	12	2	
石坂市長				○	○		